シルバー広報紙　令和5年正月号　第33号

シルバー まつぶし

【令和5年正月号　記事紹介】

〇新年のご挨拶
〇令和4年度上半期事業実績
〇活動紹介
　女性会員の集い
　野菜販売会
　剪定講習会
〇職場紹介
　株式会社カンノ
　株式会社ベネック
　リサイクルセンター
〇賛助会員ご協力のお願い
〇会員募集のお知らせ
〇インボイス制度

源光寺

発行　：　公益社団法人　松伏町シルバー人材センター

新年のご挨拶

松伏町長
鈴木　勝

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
川井理事長を筆頭とし、会員の皆様方にはコロナ禍においても感染症対策を講じながら、地域社会を支えてくださっていることに心より敬意と感謝を申し上げます。
また、旧年中は日頃の業務のみならず、ボランティアによる役場敷地内等の清掃活動に御協力いただき、深く感謝申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルスワクチン接種をはじめとする感染拡大防止策の推進や、「松伏町みんなで応援商品券」の全世帯配付等、町民の皆様の暮らしを支える取組を積極的に進めてまいりました。
また、令和４年４月にリサイクルセンターがオープンし、ごみ処理体制の充実を図りました。５月に、松伏田島産業団地の造成が完了し、当該団地内に田島南公園が７月から開園いたしました。さらに同月には、防災備蓄センターが完成し、災害への備えをより一層強化したところです。
本年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図り、各種支援策を展開してまいります。
また、本年は今後１０年間のまちづくりの指針となる「松伏町第６次総合振興計画」を策定する大事な年です。町民の皆様との対話を大切にし、共に考え、「各世代が笑顔あふれるまちづくり」の実現のため、全力で取り組んでまいります。
会員の皆様方におかれましては、これからも長年培ってこられた経験や豊富な知識、技能を多方面で発揮され、引き続き活力ある地域社会づくりの一翼を担っていただくことを期待しております。
本年もより一層の御支援と御協力を賜りますとともに、貴シルバー人材センター並びに会員の皆様の御健勝と御多幸を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

理事長
川井　靖士

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。
また、日頃より松伏町シルバー人材センターにご理解、ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。
昨年もまだコロナウィルスの波が収まらず、町民の皆様方におかれましては、満足のいく年ではなかったかと、お察し申し上げます。
しかしながら、こうした状況の中で皆様方とともに令和５年という新しい年を迎えることができたことに感謝しつつ、今年の干支であります卯（うさぎ）のように前を見つめて、ホップ・ステップ・ジャンプと一緒に飛躍していこうではありませんか。
シルバー人材センターはこれからも基本理念の「自主、自立、共働、共助」の精神で取り組んでいきます。
町民の皆様方におかれましても、明るい未来のために気持ちを前向きにお持ちいただき、一歩一歩ともに進んでいきましょう。
今年も昨年同様、シルバー人材センターにご理解、ご支援をいただき、お引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。
町民の皆様方のご健勝とご多幸を念じまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

副理事長
大村秀司

新年おめでとうございます。
よき新春をお迎えのことと存じます。
昨年は、コロナ禍も収束しないまま気候変動や物価高等々不安定な一年でした。
本年も、松伏町シルバー人材センターにおきましては、皆様のご協力を賜り、健全な業務運営を推進してまいります。よろしくお願い申し上げます。

専務理事
兼事務局長
齋藤一夫

明けましておめでとうございます。
町民の皆様には、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。
昨年中は、町民の皆様をはじめ発注者、関係者、会員の皆様にはたいへんお世話になり、事務局職員一同、心より厚く御礼申し上げます。
まだまだ終わりの見えない新型コロナウィルス感染症、諸物価の高騰、そして今年１０月から導入されるインボイス制度（適格請求書等保存方式）が、シルバー人材センターに対し大きな壁となって立ちはだかります。
このように困難な問題が山積しておりますが、少しでも町民の皆様のお役に立てるよう努力してまいりたいと思います。
本年も変わらぬお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。
町民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

理事
一本冨士人

明けましておめでとうございます。
今年こそ明るい年になりますよう期待しています。
安全就業・業務部会として、事故、怪我のない仕事を心がけてまいりたいと思います。
松伏町シルバー人材センター会員の皆様のご多幸を祈念いたします。

理事
木村　博

あけましておめでとうございます。
会員の皆様が明るく楽しく働ける職場環境づくりを目指してまいります。
皆様ならびにご家族の方々のご健康とご多幸を祈念いたします。

理事
小室豊子

明けましておめでとうございます。
今年こそ制限のない明るい年に！
シルバー会員の皆様が健康で楽しく過ごせる年に！
そんな一年になるように、皆様一緒に頑張りましょうね。

理事
西城正和

新年を迎えました。
コロナ禍も峠を越えたかと思いますが、油断はできません。
色々な行事が中止となり、仕事がスムーズにいかない時期が３年も続きうんざりです。
今年もいつ正常に戻るか心配ですが、健康には十分注意して頑張りましょう。

理事
坂巻一男

新年おめでとうございます。
今年は、物価の安定と新型コロナの一日も早い収束を願っています。
会員の方々が、安全に安心して就業できますように、尽力してまいります。
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

理事
馬込よし枝

新年おめでとうございます。
いつも広報活動にご協力いただきありがとうございます。
昨年はコロナ禍、最悪の世界情勢、大変な年でした。
今年こそ良い年になりますよう願っております。

理事
目黒健二

明けましておめでとうございます。
日頃より、各種活動を通じて活力ある地域社会づくりに貢献いただき、心から感謝申し上げます。
本年も皆様にとって健康で有意義な１年になるように願っております。

監事
里見純庸

新年おめでとうございます。
社会経済は厳しい時期を迎えコロナ禍社会も４年目となります。
このような状況でも、シルバー人材センターにおいては会員の安全、安心を最優先に、会員の交流や地域社会の発展にご尽力いただくことを切に願います。

監事
中川由美子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
本年も会員の皆様にとって、健康で幸福な一年となりますよう心からお祈り申し上げます。
監事としてシルバー人材センターの健全な運営のため引き続き尽力してまいります。

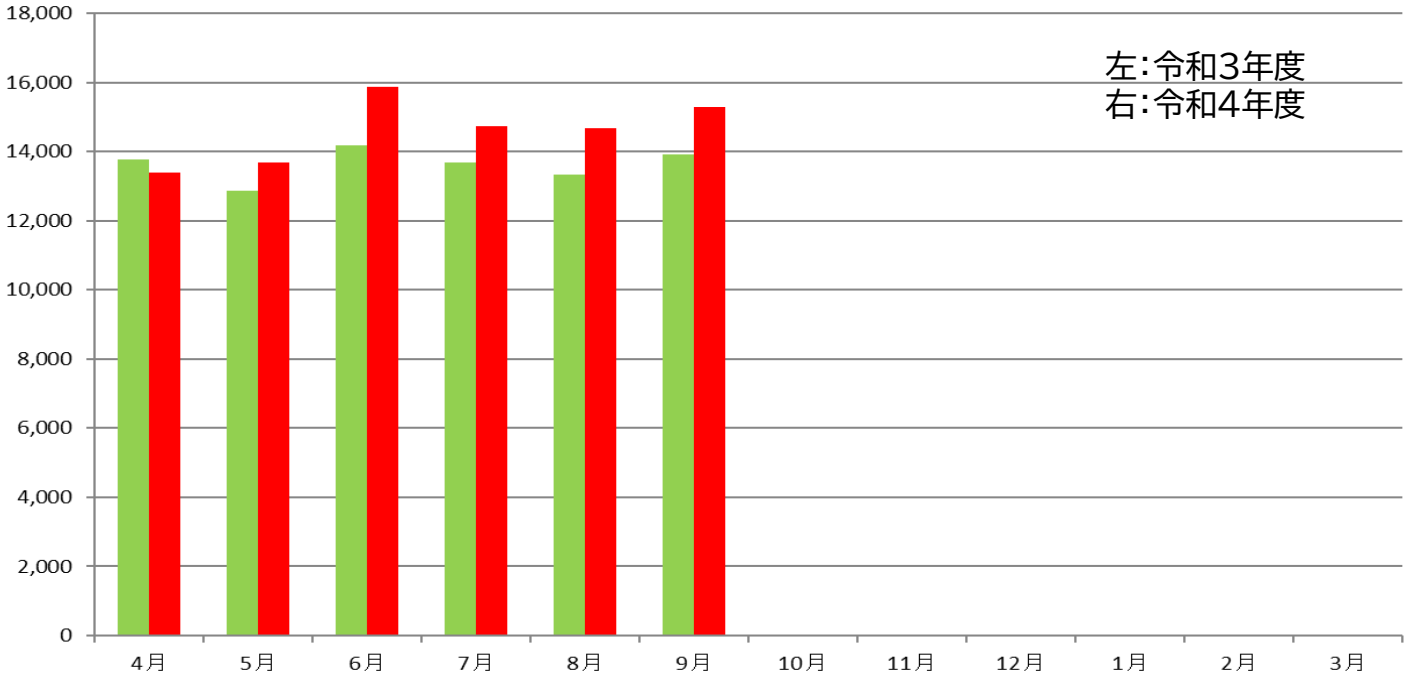
相談役
梅山洋一

「平凡は非凡なり」という言葉をふと思い出しました。
平凡ながら当たり前と思われる日々の生活を営むことの難しさや有難さが身に沁みた数年間でした。
今年は平和で穏やかな日常生活を過ごせる年を迎えられるよう願っております。

相談役
大塚節子

新年あけましておめでとうございます。相談役の大塚です。昨年もコロナの影響により仕事や生活面にも制限を受けながら過ごした一年だったと思います。今年は体調面には十分注意しながらも様々な事に対し、新しい一歩を踏み出す年にしたいと思っています。最後にシルバー人材センターが更に地域の皆様のお役に立てられる様、頑張りたいと思います。

令和4年度上半期事業実績



(単位:千円)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期合計
令和3年度	13,762	12,868	14,192	13,675	13,347	13,918	81,762
令和4年度	13,405	13,692	15,859	14,747	14,691	15,300	87,694
前年比	97.4%	106.4%	111.7%	107.8%	110.1%	109.9%	107.3%

活動紹介

「女性会員の集い」を開催しました

シルバー人材センター女性部会は、昨年11月6日(日)に女性会員の親睦を図るため、「女性会員の集い」を開催しました。さまざまな職種の方との意見交換もあり、時間が足りなく感じた2時間でした。

また、今年最初の活動として、2月5日(日)、12日(日)、19日(日)の3回の講習で「牛乳パックを再利用した椅子作り」講習会を開催する予定です。初めて製作する方には、女性部会員が指導いたします。

女性会員の方の参加をお待ちしております。ご準備いただく材料等は、すでに女性会員の方へご案内済みです。

先着5名となりますので、お早めに事務局へご連絡ください。

活動紹介　「野菜の販売会」を開催しました

シルバー農園で収穫された野菜を昨年11月20日(日)にまつぶし緑の丘公園で販売しました。

当日は冬の到来を思わせるあいにくの曇り空でしたが、野菜販売を目当てに来園された方々が、サトイモ、大根、長ネギ、じゃがいもなどの人気野菜を次々と買い求めていただけました。

また、合わせて、女性部会が作った革製小物の展示、販売も行われました。

今年も同時期に開催する予定です。

活動紹介　「松の剪定講習会」を開催しました

シルバー人材センター安全就業・業務部会は、昨年11月19日(土)に松の剪定講習会を松伏町役場敷地内の松を利用して開催しました。

当日は、鈴木町長をはじめ、会員、近隣の町民の方々が参加しました。

センターへは町民の方々から「松の剪定をお願いしたい」と数多くのご依頼をいただきます。

松の剪定は、他の木に比べ、高度な技術を要するため、会員も習得するために一生懸命です。

今年も秋に剪定講習会を開催する予定です。

詳細はシルバー広報の秋号でお知らせします。

職 場 紹 介

今回の正月号は、令和4年秋号に引き続き、会員の就業先の中から3か所をピックアップして職場紹介をいたします。
各職場で就業している会員の代表の方に以下の質問に答えていただきました。

① シルバー人材センターに入会したきっかけは何でしょうか？
② 職場を紹介してください。(印象、特徴、各職場での苦労話など)
③ その他プライベートな時間の過ごし方、大切にしていることは何でしょうか？

【リサイクルセンター】 清水会員

①定年になり、自分の健康維持のため、入会しました。
②リサイクル、分別作業を行っています。昨年4月にオープンした最新の充実した施設での「やりがい」のある仕事を行っています。
③休日などは散歩で健康維持を心がけています。

【株式会社ベネック】 山崎会員

①勤めていた会社を退職後、家事、散歩、体操をしながら日々を過ごしているうちに、何か物足りなさを感じ社会参加をしたく入会しました。
②当初は仕事を覚えるのが大変でしたが、徐々に慣れて今は仲間の方のパワーをいただきながら、楽しく働いています。製品の汚れ等に目配りし、周囲に心配りを忘れずに働いています。
③自分自身の健康には常に気を使っています。いつまでも元気で働くことができるように、そして認知症にならないように、人それぞれの人生ですが私は働きながら、友達とランチ、お茶のみ、そして町主催の体操に参加して楽しんでいます。

【株式会社カンノ】 長谷川会員

①60歳で定年となりましたが、まだまだ働きたいと思い入会しました。
②工場内の掃除のため、自分で考えながら作業ができ、信用して何でも任せてもらえます。
③休日の朝はゆっくりと起きて好きなテレビを猫と話しています。人とのつながり、思いやりを大切にしています。

賛助会員での加入にご協力ください

■賛助会員募集中■

シルバー人材センターは、公共性が高く、利益を追求していません。また、契約金額の大部分を会員へ配分しています。このことから、自主財源で運営することが極めて困難であり、行政からの補助金や皆様方からのご援助が必要不可欠であります。センターの趣旨にご賛同いただける方は、賛助会員としてお力添えをいただければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

◎賛助会員の年会費／一口1,000円（二口以上、大歓迎です）◎

★ご協力いただける方は、センター事務局までご連絡ください。

シルバー人材センター正会員募集のお知らせ

■正会員募集中■

シルバー人材センターは、会員を募集中です。
センターの理念、趣旨に賛同し、興味のある方は、入会説明会（予約制）にご参加ください。

◎正会員の年会費／3,600円◎

★令和5年入会説明会開催日時／毎月第2火曜日　午前10時から
　1月10日　2月14日　3月14日　4月11日　5月9日　6月13日　7月11日、
　8月8日　9月12日　10月10日　11月14日　12月12日
★開催場所／外前野記念会館（ハーモニー）

令和5年10月からインボイス制度がスタートします

令和5年10月からインボイス制度（適格請求書等保存方式）がスタートしますが、全国に設置されている1，307団体（令和4年3月末現在）のシルバー人材センターに極めて大きな影響を及ぼし、安定した運営を継続することが困難となる問題が発生します。

こうした問題を重要視した全国の多くの地方議会から、国に対し「安定的な事業運営が可能となる適切な措置」を講じるための意見書が提出されていますので、その一例を紹介します。

【シルバー人材センターの安定的な事業運営のための適切な措置を求める意見書】（例）

シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき設立された公益的な団体であり、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献している。

令和5年10月に、消費税において適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入される。

現在、センターでは、請負額にかかる消費税から、センターの会員に支払った配分金に係る消費税を控除（仕入税額控除）して納税している。

インボイス制度が導入されると、免税事業者であるセンターの会員は、新たに消費税の課税事業者となることを選択し、センターに対して適格請求書（インボイス）を発行しない限り、センターは仕入税額控除をすることができなくなり、新たに預かり消費税分を納税する必要が生じる。

しかしながら、公益的な団体であるセンターは、「収支相償」の原則により運営されているため、新たな税負担の財源はない。このため、制度の導入がセンターの運営に与える影響は極めて大きく、まさに運営上の死活問題になり得る。

人生100年時代を迎え、国をあげて生涯現役社会の実現が求められる中、社会参加・健康維持に重きをおいた「生きがい就業」をしている会員に対して、形式的に個人事業者であることをもって、インボイス制度をそのまま適用することは、高齢者のやる気、生きがいを削ぎ、ひいては地域社会の活力低下をもたらすことが懸念される。

よって、国におかれては、インボイス制度の導入に当たり、センター事業の安定的な運営が可能となる措置を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

このようにシルバー人材センターへ適切な措置がとられなかった場合、事業を継続するために最大限の努力をいたしますが、事業の継続が困難となる場合がありますのでご理解とご協力をお願いいたします。

☆ シルバー人材センターの基本理念 ☆

シルバー人材センターの理念は「自主・自立・共働・共助」です。
また、ボランティア精神が必要です。
高年齢者が就業を通じて、自己の労働能力を活用し、それによって追加的な収入を得るとともに、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高年齢者に対して、地域社会の日常生活に密着した「臨時的かつ短期的な仕事」を組織的に把握し、提供する高年齢者の自主的な団体です。

【 編集 】
公益社団法人 松伏町シルバー人材センター
広報部会
〒343－0114
埼玉県北葛飾郡松伏町ゆめみ野東3－4－1
外前野記念会館ハーモニー内
電話 048－992－4333
FAX 048－992－4378
E-mail／matsubushi@sjc.ne.jp

編集後記

明けましておめでとうございます。
新年を迎え皆様にとって良い年でありますようにお祈り申し上げます。
昨年もコロナ禍、町のイベントの中止などがあり、シルバー広報の活動も思うようにできませんでした。
新型コロナウィルスも少しずつ収まり、以前の生活に戻りつつありますが、第8波も気になります。
今年も気を緩めることなく、広報部一同皆様に明るい情報を発信いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

（松伏町シルバー人材センター広報部会員一同）